

山小舎の灯

作詞：米山正夫 作曲：米山正夫

黄昏の 灯は ほのかにともりて

懐しき山小舎は 麓の小径よ

想い出の窓により 君をしのべば

風は過ぎし日の 歌をばささやくよ

くれゆくは白馬か 穂高はあかねよ

かばの木のほの白き 影も薄れゆく

寂しさに君呼べど 我が声むなしく

遙か谷間よりこだまは かえり来る

山小舎の 灯は こよいもともりて

一人聞かせせらぎも 静かにふけゆく

憧れは若き日の 夢をのせて

夕べ星のごとみ空に群れとぶよ